

2024年11月19日

電通、LGBTQ+への取り組みを評価する「PRIDE指標」で 3年連続6度目の「ゴールド」を受賞

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員：佐野 傑）は、職場におけるLGBTQなどの性的マイノリティ（以下「LGBTQ+」）への取り組みに関する評価指標を定めた「PRIDE指標2024」において、最高評価の「ゴールド」を受賞しました。2022年、2023年に続き、3年連続6度目の「ゴールド」認定^{*1}となります。



「PRIDE指標」は、企業や団体におけるLGBTQ+に関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する一般社団法人work with Pride (<https://workwithpride.jp/>) が2016年に策定した制度です。企業や団体は、「PRIDE指標」で定められた5つの指標^{*2}の得点に応じて採点され、「ゴールド」「シルバー」「ブロンズ」の3段階で評価されます。

当社は、社内外へのLGBTQ+に関する周知と理解の促進、相談窓口の設置、アライ（LGBTQ+支援者）の組織化などに取り組むとともに、2024年から事実婚・同性パートナーを配偶者とする人事制度をさらに拡大し^{*3}、全ての従業員が平等に働ける環境づくりを推進しています。

今後も、当社は、人種、宗教、国籍、性別、性自認・性的指向、年齢、学歴、障害の有無などにかかわらず、全ての従業員が自分らしく働き、自身の能力を十分に発揮して活躍できるよう、職場環境の整備、DEI（ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン）のさらなる推進に取り組んでまいります。

- ※1 2016年、2018年、2019年、2022年、2023年に「ゴールド」受賞。
- ※2 「Policy（行動宣言）」「Representation（当事者コミュニティ）」「Inspiration（啓発活動）」「Development（人事制度、プログラム）」「Engagement/Empowerment（社会貢献・渉外活動）」。
- ※3 2023年12月26日「電通、事実婚・同性パートナーを配偶者とする人事制度を拡大」。
<https://www.dentsu.co.jp/news/release/2023/1226-010678.html>

以上

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通コーポレートワン ブランディングオフィス 企業広報部
河南、抱井、前橋
Email : koho@dentsu.co.jp